

★はじめに

今年の2月の里山まつりは、とても厳しい天候の中、開催されました。今回は、秋真っ盛り、色づき始めた里山が舞台です。

日頃、このあいな里山公園で活動しているグループが、実行委員会を立ち上げ、様々なプログラムを用意して皆さんのおもてなしをします。

★つくり続ける「あいな里山まつり」

今から6年前、国営明石海峡公園神戸地区を皆さんに知ってもらう目的で、里山のシンボルである水田を復活させる「棚田・ため池の修復」イベントが行われました。この取り組みは次年度も、プログラム内容を見直しながらかつて継続し、3回目はイベントプログラムに市民のアイデアを取り入れて行うこととなりました。5回目からはイベントの名称を「第5回あいな里山まつり」とし、公園と公園で活動する市民との協働によりプログラムの充実を図ることとなり、6回目からは市民による実行委員会が立ち上げられました。

そして7回目を迎える今年「第7回あいな里山まつり」では、市民による実行委員会が、イベントの企画・運営を行う、まさに市民手づくりのまつりとなりました。すでにこの公園に関わっている団体や他の地域で活動しているグループが、あいな里山公園でおまつりを盛り上げます。皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。



第1回(1999.12.5)
「棚田・ため池の修復」

伝統的工法によるため池と棚田の修復
 ・地元との連携、伝統技術の継承、公園事業紹介



第2回(2001.2.24)
「里山林管理と炭焼き」

里山の仕事(林床管理)と炭焼き
 ・地元との連携、伝統技術の継承



第3回(2001.12.16)
「公園づくりと里山文化体験」

道普請、ペンチづくり、野草植栽、炭焼き、しめ縄づくり
 ・公募市民アイデアの実現、分科会立上げと組織化



第4回(2003.1.26)
「茅葺き屋根のあずまやをつくらう」

茅刈り、四阿の茅葺き、農作業、クラフト、もちつき、エコマネー実験
 ・公募市民アイデアの実現、分科会立上げと組織化



第5回(2004.2.21)
「ササユリの里へ！草刈り大作戦」

茅刈り、茅葺き講習、炭焼、山の幸試食、観察会、竹細工
 ・市民による棚田景観の復活、市民による おまつり



第6回(2005.2.20)
「集まれ！茅刈り隊！+森の柴刈り隊」

茅刈り、茅葺き小屋づくり、柴刈り、炭焼、観察会、農村歌舞伎、プレーパーク
 ・市民主体の実行委員会設立



★あいなインフォメーション ～みんなで育てよう、あいな里山の茅葺き～

あいな里山公園での「かやぶき交流民家」建設の機会を捉え、茅葺き現場体験会「カヤマル'06」として、6つのプログラムを用意しました。

参加者登録はプログラム毎に行いますが、全プログラム通しての参加がオススメです。身近な草が美しい屋根に姿を変えていく様をじっくりと味わい、茅を介した人と自然、人と人との関わりをぜひ堪能して下さい。

茅葺き現場体験会「カヤマル'06」

開催期間：2005年12月～2006年2月(各日程は下記の通りです)

開催場所：あいな里山公園及びその周辺

参加費：無料

募集対象：刈る！カヤカル→定員各回50名(先着順)

どなたでもご参加頂けます

(中学生以下の児童は保護者同伴をお願いします)

葺く！カヤマル→定員各回20名

※カヤマルは応募者多数の場合、下記の条件で選考させていただきます。

vol.1～vol.3まで通して参加>カヤカルに参加>学生を優先>抽選

主催：国営明石海峡公園事務所

Tel:078-252-3301 Fax:078-252-3303

運営：株式会社池田建設+茅葺屋

詳細：<http://www.kokueiakashi.go.jp>

<http://kayabuki-ya.net/plans.htm>

問合せ・申し込み：カヤマル'06事務局 茅葺屋

メール：info@kayabuki-ya.net

FAX：0771-76-0572

ゴモクの配布について

茅葺の施工に伴い、ゴモク(茅のくず)が出ます。今後必要な方にお分けする予定ですので、後日受渡場所、日時をお知らせいたします。ゴモクは、畑や田んぼにすきこんで使うことができます。



美しいスキ野原が近くに控えていることは、その茅葺き屋根が生きていることの証しに他なりません。



ヨシ原を守るためには、刈り採って火を入れる手入れが欠かせません。そのためにはヨシに需要があることが必要です。

スケジュール(予定)

カヤカルvol.1	ヨシ刈り@淀川 (H17.12.18)
カヤカルvol.2	カヤ刈り@須磨ニュータウン (H18.1.8)
カヤマルvol.1	縄と竹で下地作り (H18.1.15)
カヤカルvol.3	カヤ刈り@里山公園 (H18.1.22)
カヤマルvol.2	ヨシで屋根葺き (H18.1.29)
カヤマルvol.3	スキで屋根葺き (H18.2.12)

「新しい茅刈りの仕組み」

材料である茅の確保は、茅葺き民家を維持するうえでの大きな課題です。かつては肥料として活用するために、茅の採集も屋根の葺き替えも、農業を営むなかで必然的に行われてきました。現在でも茅となるスキやヨシは珍しいものではありませんが、刈り集めて茅にされることはなくなってしまいました。

しかし、茅刈りをするのは、美しいスキ野原を身近に育てるという一面も持っています。茅葺きで暮らす人が、家の周りの景観整備の範囲で茅刈りをするだけでも、それなりの量の確保に繋がりますし、市街地の道路法面のような遊休地を茅場に育てることは、ビオトープの再生と茅の確保を組み合わせることで、新しい都市と農村の交流のかたちを生み出すことになりそうです。

また、河川や湖岸に残されたヨシ原は、壁下地やヨシズの方法といった需要が少なくなり、刈り採りによって手入れし、維持することが難しくなっています。ヨシを茅葺きの材料として積極的に用いれば、優れた水質浄化機能など評価の高まる、ヨシ原という生態系を守ることにもなるのです。

茅葺き屋根の素晴らしさは、周辺の環境との関わりの中で、完全に循環する仕組みから成り立っている事です。茅はその家の周りのもので葺く事が理想です。とはいえ、生まれた村の中で一生を終えることが普通だった時代と異なり、現在の個人の生活範囲と照らしてみれば、神戸の屋根にとって淀川水系のヨシは近場の材料と言えるでしょう。

茅葺き民家を維持することは、身近な里山と地域の河川の環境に対して、共に貢献することでもあるのです。
 「茅葺屋」

★あいの動き

市民参画型公園づくりを目指している「あいな里山公園」。
そこには、畑や田んぼの耕作、炭焼、里山料理、自然調査や観察会に加え、茅葺技術の習得、環境教育やエコビレッジづくりなど様々なグループがすでに活動しています。
皆さんもぜひ一度、「あいな里山公園」にお越しください。
土、日はどこかの団体が、活動しています。 ※ご来園の際は、各団体に確認ください。

あいなカレンダー

■：公園事務所主催
●：自主事業

11月	
1	火
2	水
3	木・祝
4	金
5	土
6	日
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金
12	土
13	日
14	月
15	火
16	水
17	木
18	金
19	土
20	日
21	月
22	火
23	水
24	木
25	金
26	土
27	日
28	月
29	火
30	水
12月	
1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土

団体情報

■あいな茅葺くらぶ

E-mail: jima@kobe-catv.ne.jp(里山)

■あいな耕作くらぶ

FAX: 078-591-3150

E-mail: nbk17@nifty.com(東下)

・各月 5のつく日が協働活動日
(5日、15日、25日)

■あいな里山ピオパーク

E-mail: amano.masao@nifty.com(天野)

■あいな自然誌・歴史文化研究会byあいな里山ピオパーク

E-mail: amano.masao@nifty.com(天野)

■あいな自然と農の研究会

携帯mail: hallow.nayutama3939@docomo.ne.jp(永田)

・土、日活動予定

■あいな炭焼くらぶ

※参加の方は、炭焼窯前に集合

(9:00集合 参加費無料)

■あいな茶屋

TEL&FAX: 078-596-1380(中西)

■あいな野草くらぶ

E-mail: nishida@kanzo.com

■親子こめづくり道場

神戸市北区役所 TEL: 078-593-1111(代)

まちづくり推進課 FAX: 078-593-1166

■里人

E-mail: akirasatake1974@ybb.ne.jp

URL: <http://www.geocities.jp/satonchu/>

■棚田休耕田蕎麦をつくらう会

FAX: 078-651-3305(石田)

・毎月第4土曜日 活動日

■ため池・湿地帯の生き物研究

※一般参加不可

■農・都共生ネットこうべ

FAX: 078-251-2529

E-mail: ari-h@nifty.com(本位田)

URL: <http://www.nouto.net/kobe/>

■プレゼント・ガーデン

FAX: 078-785-1539

E-mail: present-g@hi-net.zaq.ne.jp(高野)

・毎月第3金曜日 活動日

■兵庫きのこ研究会

E-mail: iratybe@hyogo-kinoko.ne.jp

E-mail: nakinoko@hyogo-kinoko.ne.jp

■兵庫・水辺ネットワーク

※一般参加不可

■エコパーク・デザイン・ファシリテーターグループ

TEL: 06-6373-2209

FAX: 06-6373-4617

E-mail: upp_jimukyoku@yahoo.co.jp

■朝日カルチャーセンター・神戸

TEL: 078-321-5222

FAX: 078-321-5238

E-mail: kobe@asahi-culture.co.jp



神戸市小学校理科部・教職員研修

里人・ストローベールハウス



農都ネット・脱穀

★あいなトピックス

■マネージメントプラン検討委員会 ラウンドテーブル及び第3回アクションリサーチ部会

国営明石海峡公園神戸地区の公園管理運営を検討するためにマネージメントプラン検討委員会を開催しています。来年度プレ開園を目指しているアクションリサーチ部会、プランの個別・具体的な要素を実際に議論する場のラウンドテーブル(円卓会議)が開催されます。

◆日時: 11月17日(木)

ラウンドテーブル 9:30 ~ 12:00

アクションリサーチ部会 13:30 ~ 16:30

◆場所: 国営明石海峡公園事務所会議室

神戸市中央区磯上通4-1-6 シオノギ神戸ビル2階(JR三ノ宮駅南東へ徒歩10分)

■第7回あいな里山まつりのお知らせ URL: <http://aina7.seesaa.net/>

今年で、7回目を迎えるあいな里山まつりが11月26日(土)、27日(日)の2日間開催されます。内容は、出店、かんさつ会、プレーパーク、ステージなど日頃この公園で活動している方たちの出展や公園外で活動されているグループの参加もあります(場所は下記位置図参照)。

◆主催: 第7回あいな里山まつり実行委員会/国営明石海峡公園事務所

◆場所: 国営明石海峡公園神戸地区(下記位置図参照)



※駐車場はございませんので、電車をご利用ください。

■里山管理技術者認定モニター募集のお知らせ

国営明石海峡公園神戸地区において「里山管理技術認定制度」の検討を行うことになりました。「里山管理技術者認定制度」とは、本公園の自然環境や地域の文化等を理解し、本公園の里山環境に適した里山管理技術を有し、安全に里山管理を行う方の技術を認定し、質の高い里山管理を活発に行っていくための制度です。

つきましては、モニターの募集をいたしますので、ご応募ください(別紙参照)。

★連絡・問合せ先

この情報は国営明石海峡公園事務所に過去に「あいな里山サロン」、「あいな里山づくりプロジェクト」「あいな里山まつり」等に参加された方を対象にお届けしています。配信停止、お問い合わせなどは、発行先までお願いいたします。また、神戸地区の現場事務所にも、お気軽にお訪ねください。

※ただし、急用で外出していることがありますので、必ず事前にご連絡ください。

☆編集後記

里山まつりと言えば、いつも寒い時期の印象があります。たしか今年の2月は田んぼのぬかるみに足をとられながら、火にあたっていました。そういえば雪も降ってきましたね。そんな天気でしたが、あったかい汁物を食べているみんなの顔からは、いつも微笑みがこぼれています(またやん)。